

イベント名：呼和浩特市高校生等受入れ

寄稿者：石原雪絵

題名：明天見（また会おう）

フフホトと聞いて、皆さんは何を思い浮かべますか？果てしなく広がる大草原、移動式住居のゲル、モンゴル相撲…。恐らく多くの日本人にとって慣じみのない遠い遠い国。そんな所から王子鳴君は我が家にやって来ました。

180cmを余裕で越える大きな体に大きな手、そしていつもほほえんでいるようなえびす顔の彼は、私達の緊張を一瞬で解きほぐし、その日から我が家の「大きいお兄ちゃん」となりました。滞在中はトランプをしたり三国無双（推し武将は関羽ですって。）で大はしゃぎしたり、すっかり打ちとけていた子鳴君です。反面大人に対しては礼儀を重んじ、何かと手伝ってくれたり荷物を持ってくれたりと気遣う姿には、彼らの中に息づく儒教の精神を見た思いがしました。

自由行動の日には、海にあまり行った事がないという彼を蒲郡に連れ出しました。恐る恐るタカアシガニに触れ、寒風吹き荒れる中浜辺に一人立ち「Beautiful!!」と嬉しそうに写真を撮り続ける彼と、「今度は、夏に海水浴に連れて行く。」と約束しました。

今フフホトは私にとって「遠い遠い国」から「家族の住む、身近な国」になりました。国際交流協会の皆様、今回も素敵な出会いをありがとうございました。謝謝!!

※感想文・写真は、当協会の機関誌、ホームページに掲載させていただく場合があります。

掲載を希望されない場合は、以下にチェックをお願いします。

掲載しないでほしい。

※「コ-エ-」から出ている、三国志をテーマにしたテレビゲームです。